



奈良県知事

荒井正吾

今月号の特集は、「女性が活躍する社会の実現」です。

これまで女性は、男性に比べて、その人生の中でより多くの役割が与えられてきました。女性の一生はとても忙しい、と思います。最近では、さらに、女性の活躍の場が家庭だけでなく、「社会」にも拡張されるようになってきています。

そのような立場になられた女性が伸び伸びと、生きがいを感じて活躍されるよう応援したいと思います。また、そのような奈良県を実現したいと思います。

ワーク・ライフ・バランスを個人においても社会においても達成することは、今やとても重要なことになっています。それぞれの性におけるこれまでの家庭と社会での役割についての「経緯」を超えて、これから実現されるべき女性の素晴らしい活躍の場を奈良県において創っていただけると願っています。

人権コーナー

毎月11日は人権を確かめあう日



ひかりちゃん てんいち先生

多様さを認めあって
気づき、築く参画社会

昨年度の県主催の女子大学生を対象とした『キャリア形成講座』での話です。6人の社会人女性をゲストとして招きました。育児休業から復帰し仕事や子育てに忙しい毎日を送る人、県外の企業から奈良の会社へUターンした人、一度は諦めたパティシエの道を再び歩き出した人、会社を退職し人生を見直す中で農業に出会った人などが、就職活動前の女子大学生に、自身の生き方や仕事への思いを語ってくれました。それぞれの人生は実に多彩で、人生の節目で自分の道を主体的に選びとってこられたことが伝わってきました。

かつては「夫は仕事、妻は家庭」という考え方が主流で、女性の生き方は限定される傾向にありました。時代

は変わりましたが、今もそうした考え方に肯定的な意見を持つ人が奈良県では約半数います。女性が生き生きと活躍する社会は男性にとっても自分らしく生きる可能性が広がる社会です。女性センターでは「多様さを認めあって気づき、築く参画社会」をテーマに、6月29日から7月1日の3日間、「なら男女共同参画週間イベント2018」を開催します。この機会に、男女を問わず自分らしい生き方ができる社会の大切さについて考えてみませんか。

なら男女共同参画週間イベント 2018 検索

今月の
ポスター



天理市立前栽小学校 6年生
さとう このは
佐藤 好芭さん

※学校名・学年・氏名は発表時のものです。



葛城市立新庄中学校1年生
よしむら じゅのは
吉村 寿乃葉さん

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で

万葉文化館オリジナル
シャープペンシルと
ボールペンをセットで10名
にプレゼント!

※色は選べません(P21で紹介)

ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。④www.pref.nara.jp/30222.htmからも6/1以降応募できます。

※個人情報、プレゼントの発送以外には使用いたしません。

○にあてはまる文字を答えてください。

Q 29年度に設立した女性活躍を応援する企業が会員となっているのは?
ヒントは3ページ

A なら女性活躍○○倶楽部

4月号の答えは“5067”でした。
応募総数692件。

締め切りは6月30日(消印有効)